

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2293 URL http://www.takizawaham.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山口 輝 (TEL) 0282-23-5640
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	25,152	8.1	566	137.0	604	128.8	478	499.3
28年3月期第3四半期	23,262	0.5	239	△46.7	264	△45.1	79	△81.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 535百万円(238.8%) 28年3月期第3四半期 158百万円(△72.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	46.59	—
28年3月期第3四半期	7.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	15,213	3,627	23.8
28年3月期	12,585	3,123	24.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 3,627百万円 28年3月期 3,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,200	6.0	650	257.9	640	206.1	500	227.1	48.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	10,510,000株	28年3月期	10,510,000株
29年3月期3Q	241,305株	28年3月期	241,305株
29年3月期3Q	10,268,695株	28年3月期3Q	10,269,646株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想等の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の景気対策や日銀の金融政策により、緩やかな景気回復基調は続いておりますが、消費者マインドの足踏みや海外経済の不確実性の高まり等、依然として不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、加工品の原料価格は比較的安定しておりましたが、食品全般に対する節約志向、低価格志向が高まる中、企業間の販売競争が激化し厳しい状況が続きました。

このような状況の中で、当社グループは、新商品及び重点強化商品を中心とした販売促進、外食業界や業務卸等の新規開拓や歳暮ギフトの販売強化等の施策を推進してまいりました。生産部門では、商品の統廃合を進めるとともに製品歩留りの改善など生産効率の向上に取り組んでまいりました。また、食肉部門におきましては、輸入豚肉のブランド肉の仕入強化、国産銘柄牛・豚及び食肉一次加工品等の付加価値の高い商品の販売強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、251億52百万円（前年同期比8.1%増）となり増加いたしました。損益面では、売上高の増加要因やコスト削減に努めた結果、営業利益は5億66百万円（前年同期比137.0%増）、経常利益は6億4百万円（前年同期比128.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億78百万円（前年同期比499.3%増）の計上となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、春の新商品の売上が好調に推移したことや歳暮ギフトの販売も回復してきたことから、売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は98億50百万円（前年同期比7.3%増）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、ハンバーグ類や惣菜商品の新商品の売上が好調に推移したため、売上高は増加しました。この結果、この部門の売上高は35億4百万円（前年同期比15.7%増）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、輸入牛肉及び輸入豚肉はブランド商品の拡販に努め売上は増加いたしました。国産牛肉は前期に事業所を設置し新規開拓を行った結果、売上は増加しました。国産豚肉につきましては、販売単価は前年を下回りましたが販売数量の増加により売上は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は116億84百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、売上高は1億12百万円（前年同期比13.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ26億27百万円増加し152億13百万円となりました。これは主に季節的要因により受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ21億23百万円増加し115億85百万円となりました。これは主に季節的要因により買掛金及び未払金が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ5億4百万円増加し36億27百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,932,292	2,277,401
受取手形及び売掛金	2,830,818	4,910,569
商品及び製品	1,488,002	1,546,295
仕掛品	129,605	187,973
原材料及び貯蔵品	209,522	294,720
繰延税金資産	99,145	99,145
その他	63,771	32,892
貸倒引当金	△8,267	△14,861
流動資産合計	6,744,888	9,334,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,266,347	1,196,794
機械装置及び運搬具(純額)	182,083	200,043
土地	1,802,881	1,802,361
リース資産(純額)	571,140	610,615
その他(純額)	77,720	88,257
有形固定資産合計	3,900,173	3,898,072
無形固定資産	121,544	102,527
投資その他の資産		
投資有価証券	1,605,391	1,669,767
その他	223,770	218,799
貸倒引当金	△9,861	△9,800
投資その他の資産合計	1,819,300	1,878,767
固定資産合計	5,841,018	5,879,366
資産合計	12,585,907	15,213,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,674,816	4,070,196
短期借入金	2,896,184	3,290,174
リース債務	174,685	167,863
未払法人税等	32,735	114,301
賞与引当金	115,108	43,759
役員賞与引当金	6,580	2,743
その他	796,520	1,284,162
流動負債合計	6,696,629	8,973,199
固定負債		
長期借入金	1,388,758	1,188,739
リース債務	447,424	496,684
繰延税金負債	196,439	214,896
役員退職慰労引当金	2,942	-
環境対策引当金	2,657	2,657
厚生年金基金解散損失引当金	26,922	26,922
退職給付に係る負債	509,007	492,022
その他	192,110	190,780
固定負債合計	2,766,262	2,612,702
負債合計	9,462,892	11,585,902
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	963,648	1,411,267
自己株式	△4,461	△4,461
株主資本合計	2,724,111	3,171,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	461,924	505,348
退職給付に係る調整累計額	△63,021	△49,478
その他の包括利益累計額合計	398,903	455,869
純資産合計	3,123,015	3,627,600
負債純資産合計	12,585,907	15,213,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	23,262,336	25,152,044
売上原価	19,247,239	20,512,057
売上総利益	4,015,097	4,639,986
販売費及び一般管理費	3,775,901	4,073,194
営業利益	239,196	566,792
営業外収益		
受取利息	61	104
受取配当金	23,489	28,011
受取賃貸料	19,932	19,336
その他	24,974	28,336
営業外収益合計	68,458	75,789
営業外費用		
支払利息	39,572	35,041
その他	3,950	3,183
営業外費用合計	43,522	38,225
経常利益	264,131	604,355
特別利益		
固定資産売却益	953	-
投資有価証券売却益	12,467	2,540
損害賠償金収入	163	739
特別利益合計	13,584	3,279
特別損失		
固定資産除却損	18,989	5,103
減損損失	1,101	519
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	126,790	-
特別損失合計	146,880	5,622
税金等調整前四半期純利益	130,835	602,012
法人税、住民税及び事業税	51,009	123,587
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	51,009	123,587
四半期純利益	79,826	478,425
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,826	478,425

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	79,826	478,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,537	43,423
退職給付に係る調整額	8,640	13,542
その他の包括利益合計	78,177	56,966
四半期包括利益	158,004	535,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	158,004	535,391

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。